施設名：運動公園

評価区分　A：目標や計画を上回る成果があったもの　B：目標や計画どおりの成果があったもの　C：目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

NO	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月 ～ 6月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	7月 ～ 9月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	所管課確認 対応状況	次年度対応
1			安全安心・危機管理 （スポ管）	個人情報の保護管理 ・有料運動施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・個人情報が記載されている書類は、管理本部事務所で引き続き鍵のかかる書庫に保管しており、鍵の管理は本部事務職員1名で行っています。 ・各公園事務所で受け付けた施設利用カード新規・更新登録申込書は、システム端末のある松本公園事務所にFAXで送りますが、その際、誤送信を防止する為、各公園事務所のFAXには松本公園宛てのワンタッチダイヤルを設定してあります。 システム端末での登録後、松本公園から各公園事務所に利用登録決定通知書をFAXで送りますが、松本公園のFAXには管理本部と各公園事務所のFAX番号しか登録されておらず、管理団体外に誤送信されることはありません。また、各公園事務所においては、FAX印字後のインクリボンについても本部職員が回収し、他の個人情報が記載されている不要な書類と共に、シュレッダー処理をし処分しています。 ・松本公園事務所の生涯学習システム端末が設置してある部屋は常に施錠されており、部外者が立ち入ることはできません。 ・要望苦情者の記録保存は年度ごとにファイルにまとめ、鍵のかかる書庫に保管しており、鍵の管理は本部事務職員1名で行っています。	B	個人情報に関しては今後も適切に管理すること。	無			A	・第1四半期同様	B	個人情報に関しては今後も適切に管理すること。	無				
2			安全安心・危機管理 （スポ管）	運動施設管理 ・テニスコートの硅砂散布、U字清掃を実施しているか ・野球場外野の草刈、内野・外野の不陸整正は実施しているか ・野球場のポイント設置及びベースの取替は実施しているか ・八王子市プールの衛生管理に関する条例に基づき、水質等を適正に管理しているか ・プール排水口の安全管理はできているか ・日常点検（清掃、設備点検のほか、グラウンドの整備及び軽微な修繕）は実施しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	《テニスコート》・硅砂散布につきましてはコートの砂が少なくなった都度、簡易的に行っています。また、専門業者によるコート整備時に全面に硅砂を散布し機械によるブラッシングを行う上共に、U字清掃を行います。今年度は第二四半期に行う予定です。 ・コートの簡易補修は、松木で17回、別所で1回行いました。 ・ネットのセンターベルトの交換を、松木で3面、大塚と久保山で各1面行いました。 《野球場》・北野のA入口U字清は月に1回清掃を行っています。 ・大塚の外野草刈りは3回実施、機械による内野不陸整正は2回実施しました。北野の外野草刈は4回実施、機械による内野不陸整正は2回実施しました。また、北野では、外野芝生の除草剤散布、エアレーション、施肥を各1回行いました。 ・各野球場のポイント設置は冬期閉場期間中の整備日に行います。ベースの取替えは、大塚で2個行いました。 ・日常点検では、大塚7回、北野6回の内野への砂入れを行い、簡易的な人力整地を大塚で7回、北野で9回行いました。また北野では5回の除草作業を行いました。 ・北野では、冬期閉場時の1月に貼りかえた外野の芝が、少雨の為発芽が悪く活着していなかったので、井戸水を活用して、空き時間を見計らって毎日散水を行いました。 《プール》・排水口の安全確認は開場前清掃時に管理責任者が行いました。またスポーツ振興課職員立ち会い確認及び保健所立会確認については、7月の第1週で行う予定です。	B	・平成24年度第三四半期指摘事項を改善すること。その他は適正に管理されている。 ・プールについては、今年度も事故のないよう適切に管理すること。	無	第4四半期	・大塚公園野球場のファールポール塗装は、今年度第4四半期休場時に実施します。 ・大塚、北野野球場の内外野の境目、芝とクレーの境目の段差解消は、方法及び予算をグループ内で検討中です。 運動施設整備費の予算内で実施できるようでしたら、第4四半期休場時に実施します。	A	・硅砂散布につきましてはコートの砂が少なくなった都度、簡易的に行っています。また、専門業者によるコート整備時に全面に硅砂を散布し機械によるブラッシングを行う上共に、U字清掃を行います。大塚公園テニスコートと内裏谷戸公園テニスコートで実施しました。 ・テニスコートの簡易補修は、松本公園で11回、別所公園で2回、大塚公園で1回、大平公園で2回、内裏谷戸公園で1回実施しました。 ・テニスネットのセンターベルトの交換を大塚公園で2面、テニスネットの交換を大塚公園で2面実施しました。 ・大平公園のテニスコート内のベンチの補修を実施しました。 ・大塚公園野球場の外野草刈りは4回実施、機械による内野不陸整正は2回実施しました。北野公園野球場の外野草刈りも4回実施、機械による内野不陸整正は3回実施しました。また、北野公園、大塚公園野球場では、外野芝生のエッジ切りを各1回実施しました。 ・日常点検では、野球場において大塚6回、北野10回の内野への砂入れを行い、簡易的な人力整地を実施しました。また北野公園野球場では2回の除草作業を行いました。 ・大塚公園水泳プールでは7月と8月に水質検査を実施し、検査報告書を保険所に提出しました。検査結果につきましては指摘はありませんでした。	B	・プールは、施設が老朽化しているが適切に管理されて使用可能な状態が保たれている。 ・テニスコートは、老朽化しているがよく管理されている。 ・野球場の固定式ファールラインが浮いている箇所が見られる。利用者がけがの恐れがあるため、他の野球場では撤去をしている。休場期間に対策を検討すること。	無	第4四半期	・大塚公園野球場および北野公園野球場の固定式ファールラインについては、今年度第4四半期休場時に再設置修繕を行います。		
3			安全安心・危機管理 （公園）	遊具の点検 ・年1回の専門点検の実施時期は ・専門点検の結果をどのように反映させているか。 ・日常の点検はマニュアルなどを作成して実施しているか ・日常点検の報告は本部に適正に報告をされているか	現地の確認 ヒアリング 定期報告	A	・公園施設製品整備技士による専門点検を6月19日～21日にかけて行いました。点検の結果、大塚公園の木製ドラゴンブランコについて、Dランクが付きましたので使用禁止の処置をとりました。Dランクの理由として、タイヤブランコの吊り金具の摩耗が挙げられていましたが、木製支柱の結合部の腐れも激しく、吊り金具を取り換えただけでは不十分と判断しました。ただし、この遊具は大塚公園の中でも人気があり、利用頻度も高いことから、完全に撤去せず、今後補修をして再利用できるか、遊具メーカーと意見交換をしています。 ・殿入中央公園の大型遊具については、第二四半期に専門点検を実施する予定です。 ・日常点検については、運動公園施設安全点検マニュアルに沿って、公園施設点検チェックシート及び遊具通常点検チェックシートを活用して行っています。各シートの集約は管理責任者が行っており、重大な不具合や異常が報告された場合は現地確認を行い、適時補修を行っています。殿入中央公園のローラースライダー着地部の安全マットの設置直しを行いました。	B	・大塚公園のドラゴンブランコについては、安全性を最優先に考えたうえで検討すること。 ・日常点検については、今後も異常等の早期発見・早期改善につながるよう実施すること。	無			B	・大塚公園の木製ドラゴンブランコについて、複数の遊具メーカー と再利用について検討を重ねましたが、不可能という結論に達しましたので、今後撤去に向けて市と協議を行いたいと思います。 ・日常点検については、運動公園施設安全点検マニュアルに沿って、公園施設点検チェックシート及び遊具通常点検チェックシートを活用して行っています。各シートの集約は管理責任者が行っており、重大な不具合や異常が報告された場合は現地確認を行い、適時補修を行っています。	B	・日常点検については、今後も異常等の早期発見・早期改善につながるよう実施すること。 ・点検時には今までの経験をもとに、目視だけでなく適宜触診も取り入れるよう改善すること。	無				
4			安全安心・危機管理 （公園）	植採地、樹林地等の管理 ・今年度実施予定の樹林地内再生事業について計画、実施の記載及び実施後の効果はどうか。 ・各公園の状況を把握し、作業時期は適正か	現地の確認 ヒアリング 定期報告	A	・24年度末に内裏谷戸公園テニスコート側自然樹林地北側部分において、樹林地内再生事業を実施しましたが、今年度第一四半期においても、引き続きテニスコート側自然樹林地南側部分の樹林地内再生事業を実施しました。これは昨年度、予算の都合上実施出来なかった部分を実施したものですが、4月の第1週に実施し春の芽吹き前に伐採を終わらせることで、萌芽更新を効果的に行うことが出来ました。森の中で子供たちが遊べる空間を作り出すという当初の目的は達成でき、実際、子供たちが森の中で遊ぶ姿が見られるようになりました。 ・今年度末、第四四半期には大平公園の北側樹林地において、防犯の目的を第一に考えた樹林地内再生事業を実施する予定です。	A	・森の中で子供たちが遊べる空間を創出したことを評価する。 ・引き続き計画どおりの再生事業を実施すること。	無			B	・第四四半期に大平公園の北側樹林地において、防犯の目的を第一に考えた樹林地内再生事業を実施する予定です。	B	・計画どおりの再生事業を実施すること。 ・第四四半期の再生事業に着手する前に、周知のための看板等を事前に設置し、事業への理解が得られるようにすること。	無				
5			安全安心・危機管理 （スポ管・公園）	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的な執行がなされているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・年度初めに修繕執行計画書を公園施設部分、運動施設部分に分けて作成し、緊急のものを除き、計画に基づいた執行を行っています。 ・執行に当たっては市の指示事項に沿った事務処理を行っています。 ・年度初めの修繕執行計画作成に当たっては、利用者の安全確保と利便性の向上を念頭に置いています。 ・殿入中央公園のローラースライダーの修繕の際、メーカーによるローラーの交換作業でローラースライダーが使用できない期間に合わせて、安全マットの設置と周辺の園路整備工事を実施しました。	B	・ローラースライダーの次回以降の修繕は、その都度一部分に集中して行うのではなく、全体を見てバランスよく行うこと。 ・大塚公園プールの漏水修繕をしたので、水道使用量を確認すること。	無			A	・年度初めに修繕執行計画書を公園施設部分、運動施設部分に分けて作成し、緊急のものを除き、計画に基づいた執行を行っています。 ・執行に当たっては市の指示事項に沿った事務処理を行っています。 ・別所公園で水道局の検針により漏水している可能性があると指摘されたため、漏水調査を実施しました。実施に当たっては、漏水箇所が目視出来ないので、まず漏水箇所の範囲を特定するため、止水栓バルブを新設し、調査範囲を狭めました。その後ペリウムガスを用いて調査を実施しました。結果、2箇所の漏水箇所を発見し修繕を実施しましたが、他にも1箇所埋栽地の中を通っている給水管で漏水があることが判明しました。この箇所の修繕に当たっては、大規模な修繕になること、また水道メーターの目盛の増加量が少量であることから、公園課職員の方と相談の上このまましばらく経過をみることになりました。 ・大塚公園水泳プールにおいても、開場前に昨年度発見された漏水箇所の修繕を実施しましたが、開場後においても再び別の箇所から漏水が発生したため、市と協議しプールを1日閉場して漏水修繕を実施しました。	B	・北野公園の赤いじゅうたんを囲むロープ柵が長期にわたって機能していない部分があるので、改善すること。 ・大塚公園水泳プールでの緊急漏水に対する迅速な対応を評価する。	有	第3四半期及び第4四半期	・北野公園の赤いじゅうたんを囲むロープ柵については、第3四半期に仮補修を行い、第4四半期で既存柵の撤去、新規設置を行います。		
6			安全安心・危機管理 （公園）	園路広場などの草刈り（緑地を含む） ・延べ作業面積・回数はクリアーできているか ・植栽地内倒木や枝折れ等 ・現地の実態はきれいか（任意抽出）	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・作業面積、回数については予定表に基づいて計画通りに実施しています。 ・大塚公園、別所公園では特に、例年要望の出やすい箇所から草刈りを実施することで、今期は草刈りの要望が1件もありませんでした。 ・園路沿いや広場付近、駐車場付近など、利用者に危険を及ぼす恐れのある箇所にある枯れ木や枯枝、倒木などは、発見次第早急に撤去するようにしています。	B	・優先順位をつけて作業を行ったこと、異常の早期発見に努めたことで、より適正な公園管理となったと捉えている。 ・引き続き、適正な管理をすること。	無			A	・作業面積、回数については予定表に基づいて計画通りに実施しています。 ・松本公園の広場草刈りについては、駐車場の整備工事に伴い、年間計画回数5回の内2回しか実施出来ないため、公園課と協議し、残3回分の金額を倒木処理や樹木剪定等に充当したいと思います。 ・大平公園の池に、昨年度に引き続きヘドロ分解水質改善剤を追加投入しました。池の水は以前よりも透きとおってきたように感じます。	B	・悪天候後の復旧作業に遅れが見られた。重大な危険が発生している状況ではなかったが、平時の維持管理作業に加えて、荒れた園内を早急に復旧できるような臨時の体制整備について検討すること。 ・大平公園の池については、水質改善の状況をデータとして残すことを検討すること。	有	来年度	・大平公園の池については、水質改善の指標として、池の水の透明度を測り写真データとして残すことを、来年度より検討します。		
7			安全安心・危機管理 （スポ管・公園）	利用者への対応 ・利用案内等を適切に行っているか ・条例規則、利用ルールやマナーに反する者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	現地の確認 ヒアリング 定期報告	A	・各公園事務所では、利用者に対してゴミの持ち帰りを積極的にお願いしています。特にバーベキューの利用者には、申請書を記入して頂く方法をとり、利用者の責任の所在を明確にすることで、ゴミの不法投棄は減りました。	B	バーベキューのゴミ問題に関しては対策を評価するが、夕方・夜間の利用者に対する対策についても検討すること。	有	第2四半期	夕方から夜間にかけてバーベキューをする利用者へは、公園内にゴミの持ち帰りをお願いする貼り紙を貼り出し、対応しました。	A	・公園施設利用者、運動施設利用者への対応は各公園事務所の常駐職員が行っています。職員は運動施設の使用承認事務、公園の利用案内に限らず、要望・苦情の受け、注意・指導業務まで幅広く行っています。昨年度の利用者アンケート調査においても、96%の方が職員の対応についてとても満足又は満足と回答して下さっています。 ・今期は猛暑日が多く、運動施設利用者に限らず、公園施設利用者に対しても熱中症発症への対策として、各事務所に保冷剤を常備し、利用者に対してこまめな声掛けを行いました。	B	こまめな声掛けは利用者のマナー向上の啓発に有効であると考えられるので、今後も継続すること。	無				
8			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。 計画通りの人員スタッフが確保されているか ・計画通りでないとすれば、市と事前の協議はしているのか ・市への報告は期限内に速やかに報告されているか ・スタッフ研修は充実しているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・事業運営は計画に沿った体制で実施しています。 ・市への報告は期限内に行いました。 ・団体内の正規職員の研修では、昨年度の様々な出来事を振り返り、今年度の改善方法について話し合いました。また、今年度の年度目標の確認を行い、目標達成に向けての具体的な方策について話し合いました。 ・臨時職員の研修では、今年度の年度目標を伝え、全職員が協力して目標達成を目指すことを確認しました。また、各公園ごとに、混雑時の駐車場の対応方法について話し合い、バーベキューの利用状況や要望・苦情について情報交換を行い、安全面や利用マナーなどの諸問題について方策を話し合いました。	B	・引き続き適正な人員配置をすること。 ・研修は各公園毎にも行っており、より有意義な研修になるような工夫が図られている。研修内容を日常の公園管理に活かせるようにすること。	無			A	・事業運営は計画に沿った体制で実施しています。 ・市への報告は期限内に行いました。 ・団体内の正規職員の研修では、夏休み期間に向けて子供の見守りを特に気を付けて行うことや施設の安全点検を強化することについて話し合いました。また、台風等の災害時においての緊急体制について再確認を行いました。 ・大塚公園水泳プールにおいては、今年度もプール管理運営従事職員を対象に教育・訓練を行いました。 ・臨時職員の研修では、大人数でのバーベキューの利用の制限やボール遊びへの利用指導、最近公園内で見かけるようになった「スラックライン」という綱渡りのスポーツへの対応など、主に公園の利用方法に関する事案について話し合いました。また、蜂対策として各公園管理事務所に「ポイズンリムーバー」と、スズメバチの生態や刺されたときの応急処置の仕方についての資料を配布、説明を行いました。	B	・引き続き適正な人員配置すること。 ・研修は、新たな事案をテーマとして取り扱ったり各公園毎でも行ったりして、より有意義な研修になるような工夫が図られている。研修内容を日常の公園管理に活かせるようにすること。	無				
9			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	第三者委託 ・市との事前の協議など、協定書通りの執行がなされているか ・第三者委託の事業水準は適正か ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・第三者への委託を行うに当たっては、事前に市と協議をし、協定書通りの執行をしています。 ・北野公園野球場の受付業務をシルバー人材センターに委託しています。 ・北野公園の職員には受付業務のみではなく、施設の整備、清掃、公園内の巡回清掃、施設利用者・公園利用者からの要望・苦情に対しての簡易的な応急処置などを行うよう、業務仕様書に記載し、シルバー人材センターとの請負契約書にも添付しています。 ・専門業者による公園施設・遊具の保守点検及び大平公園の池の浚渫については、グループ内構成企業を通して発注することで、経費の削減を図っています。	B	引き続き適切に管理すること。	無			A	・第1四半期同様	B	引き続き適切に管理すること。	無				

NO	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	確認資料等	4月 ～ 6月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	7月 ～ 9月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	所管課確認 対応状況	次年度対応
10			効果効率的な施設の管理運営 (公園)	・看板等の簡易な構造物についての管理について。 看板に記載されている管理者名、老朽化している看板の交換等。適正な管理が行われているか。 ・公園管理事務所の業務委託は受付業務以外の業務は実施しているか（軽微な清掃、巡回等）	現地の確認 ヒアリング 定期報告	A	・管理している8公園内に設置されているすべての案内板、制札板については、データベース化し管理をしています。 ・老朽化している看板などは順次交換又は補修を行っています。 ・各公園管理事務所の職員は、受付業務以外に施設及び周辺の清掃、公園内の巡回、利用者からの要望・苦情への対応などを行っています。公園内の巡回時に気が付いたこと、利用者からの要望・苦情については、即日管理本部に報告があがる体制を構築しており、また、簡易的な補修などはその場で行っています。	B	利用しやすい公園づくりのために、引き続き適切に管理すること。	無			A	・第1四半期同様	B	・利用しやすい公園づくりのために、引き続き適切に管理すること。 ・本部で集約した情報については、検討後、管理に反映できるよう実施すること。	無				
11			環境配慮 (公園)	・LAS－Eに沿った事業運営が行われているか ・どのような公園資源有効活用事業を行っているか	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・21年度、22年度、24年度と過去に3回、LAS－Eの監査を受け、問題なしの結果を頂いています。24年度の監査では、大塚公園で電気使用量の大幅削減について、高評価を頂きました。 ・本部ではグリーン購入を行っています。また、紙の使用を極力減らすため、各公園事務所から本部への報告はメールを活用しています。 ・各公園内には、生物系廃棄物のゼロエミッションを目指し、堆肥置場を設置していますが、今年度も今現在放射線の関係から、堆肥の配布は行っていません。	B	引き続き適切に管理すること。	無			A	・第1四半期同様	B	・引き続き適切に管理すること。 ・公園資源有効活用事業を実施していれば記載願いたい。	有		・公園資源有効活用事業については、今期特に実施していません。		
12			サービス向上・利用者増 (スポ管・公園)	要望苦情の処理 ・件数や傾向の推移＝年度別、時期毎 ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を工夫しているのか（運動施設） ・公園管理地において要望や苦情の対応は適切か（公園） ・迅速性、公正公平性が確保され、適切に処理されているか（共通）	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・コートの改修予定があるため、昨年度大規模補修を実施しなかった松木公園のテニスコートについては、今期17回の簡易補修で対応しました。 ・公園管理地においても、草刈りの時期や優先的に実施する場所を設定したことで、例年出てくる草刈り要望はありませんでした。 ・苦情・要望に対しては、材料などが必要なものを除き、極力当日又は翌日に対応するよう心掛けました。 要望18件　苦情4件 ・要望・苦情の件数は昨年同時期と比較して約2割減少しました。 ・利用者より、「駐車場が狭く、駐車台数を増やしてほしい」という要望が多かったため、公園課と協議して、事務所前の広場を臨時駐車場として利用するために、固定式の車止めを可動式の車止めに改修し、4台分の臨時駐車場を確保しました。 ・要望・苦情の種類別件数は以下のとおりです。 清掃に関すること・・・1件 植栽に関すること・・・4件 動植物及び病害虫駆除に関すること・・・0件 施設に関すること・・・8件 利用に関すること・・・10件 新たな施設要望・・・1件 その他・・・0件	A	利用者からの要望を基に、臨時駐車場を設けて施設のサービス向上が図られた。 引き続き迅速・適切な対応をすること。	無			A	・コートの改修予定があるため、昨年度大規模補修を実施しなかった松木公園のテニスコートについては、今期11回の簡易補修で対応しました。 ・今期はスズメバチの駆除に対する要望が非常に多くありましたが、即日又は翌日には対応しました。 ・苦情を言ってこられた方に対しては、誠意をもって説明をさせて頂き、対処方法についてご了解を頂いています。 要望38件　苦情3件 ・要望・苦情の種類別件数は以下のとおりです。 清掃に関すること・・・1件 植栽に関すること・・・5件 動植物及び病害虫駆除に関すること・・・9件 施設に関すること・・・19件 利用に関すること・・・9件 新たな施設要望・・・1件 その他・・・1件	B	引き続き迅速・適切に対応すること。	無				
13			サービス向上・利用者増 (スポ管・公園)	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか。実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か ・データをどのように集約し分析したのか（計画しているのか） ・事業への反映は、いつ、どのように行っているのか（計画しているのか） ・利用者の意見を取り入れやすく、また公表できる体制が整えられ、実施できているか（HPでのアップ、各事務所での意見箱、コミュニケーションボードの設置等）	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・利用者満足度調査は、第三四半期に実施予定です。昨年度同様、全公園において運動施設、公園施設について対面方式で実施します。第一四半期では市が実施する「施設予約システムに関するアンケート」の回答の収集と集計を行いました。 ・調査結果は昨年度と同様に集約し、分析するよう計画しています。 ・集約した意見や要望で管理者が改善できるものについては順次、予算の中で実施していきます。また、管理者が実施できないもの、例えば施設の大規模改修や増設などについては、市に報告を上げます。今年度の久保山公園トイレ改修工事の際、昨年度のアンケートにて久保山公園のトイレを洋式にしてほしいとの要望があったことやユニバーサル対策の観点からも考慮し便器を和式から洋式に変更しました。また、同じく久保山公園にて駐車場の駐車台数を増やしてほしいという要望があり、公園入口の劣化した車止めを直す際に、上下可動式の鎖で連結するタイプにし、駐車場の混雑時に職員が車止めを外し、エントランス部分の利用者の邪魔にならない場所に駐車を誘導することができるよう対策を行いました。 ・利用者の意見の収集については、HPで「お問い合わせフォーム」から誰でも意見を書き込めるようにしてあります。各事務所には「意見箱」を設置する代わりに、職員が利用者の方から要望や意見を窓口にて直接聞き取り、その場でできる限り説明をしているため、よりスムーズな対応ができていることと思います。満足度調査でいただいた意見・要望について、今後は改善できたことなどをコメントを各事務所に掲示していく予定です。	A	・集約した意見や要望を公園管理に活かすような体制を構築している。 ・今後は、より多様な意見を取り入れられるように、アンケート内容や収集方法を工夫する検討をすること。	無			B	・利用者満足度調査は、第三四半期に実施予定です。 ・アンケートの内容については、毎年同じ内容で行っていますが、これは年度毎に統計をとり回答内容の推移をみているためです。 ・収集方法についても、全公園において運動施設、公園施設について対面方式で実施しますが、他にも、HPで「お問い合わせフォーム」から誰でも意見を書き込めるようにしてあります。各事務所には「意見箱」を設置する代わりに、職員が利用者の方から要望や意見を窓口にて直接聞き取り、その場でできる限り説明をしているため、多様な意見が取り入れられていると思います。	B	・今年度の調査に向けた十分な準備をすること。 ・HPでもアンケートの回答ができるようにして施設利用者にその旨を周知すれば、回答率が増加し、より多様な意見を取り入れられるのではないか。	無				
14			サービス向上・利用者増 (公園)	地域や公園アドプト団体との連携や協働 ・新規アドプト登録の今年度の計画はどうなっているか。 ・地域との交流はどのように形成されているか。	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	A	・大塚公園ではグランドゴルフの会の方々が、芝生広場の芝刈りをしてくださっています。無償でロータリー式芝刈り機を貸し出しており、刈った芝の片付けを手伝っています。 ・内裏谷戸公園では都立南大沢学園の生徒さんたちに、園内の草刈り、除草をしていただいています。また、1年を通して花壇の管理をしていただいています。 ・殿入中央公園では今年度から菜園で遊ぼう会の方たちが新規でアドプト登録をしてくださり、花壇整備をしてくださっています。	A	・懸案となっていた新規アドプト団体の登録は、昨年度からの積極的な働きかけの結果であると捉えている。 ・今後も積極的な地域交流、新規アドプト団体登録への働きかけを実施すること。	無			A	・大塚公園ではグランドゴルフの会の方々が、芝生広場の芝刈りをしてくださっています。無償でロータリー式芝刈り機を貸し出しており、刈った芝の片付けを手伝っています。 ・内裏谷戸公園では都立南大沢学園の生徒さんたちに、園内の草刈り、除草をしていただいています。また、1年を通して花壇の管理をしていただいています。 ・殿入中央公園では今年度から菜園で遊ぼう会の方たちが花壇整備をしてくださっています。 ・新規アドプト団体につきましては引き続きアドプト活動についての案内や登録の募集を行っていきます。	A	・既存の団体とは引き続き良好な協力関係を保つようにすること。 ・新規の団体については、制度周知を継続することで希望者に迅速に対応できるよう努めること。また、公園利用者への呼びかけとして具体的な方策があれば記載すること。	有		・各公園では、個人の方がボランティアで清掃をしてくださっていますが、その方たちにアドプト制度、公園清掃ボランティア制度について説明させていただき、新規登録を呼びかけていきます。		
15			サービス向上・利用者増 (スポ管・公園)	自主事業の取り組み ・水泳、テニス教室、ツリークライミングの体験等	現地の確認 ヒアリング 書類確認 定期報告	B	・今年度も大塚公園のバードサンクチュアリィを一時的に開放して、地域住民の方々が筍を掘れるようにしました。 ・4月、5月は松木公園テニスコートでテニススクールとテニスイベントを開催しました。6月は別所公園と内裏谷戸公園テニスコートでテニススクールを開催しました。	B	・毎年のイベントとして認知度が高まってきた筍掘りは、今後も実施できるように管理すること。 ・引き続き、公園利用者の増加につながるような自主事業の展開をすること。	無			A	・今期のテニススクールとテニスイベントは、松木公園が工事期間に入ったため、別所公園と内裏谷戸公園で開催しました。 ・大塚公園水泳プールで例年通りキッズ水泳教室を開催しました。年々参加希望者が増し、昨年度は延169名の子供たちが参加しましたが、定員オーバーでお断りする子供もいたため、今年度は時間数を増やして対応しました。その結果、延225名の子供たちが参加できました。 ・大塚公園水泳プールで、プール利用者を対象にした夏祭りを開催しました。	A	自主事業を増やす努力を評価する。	無				

施設名：運動公園

NO	期末モニタリング細目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月 ～ 12月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	所管課確認 対応状況	次年度対応	1月 ～ 3月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	所管課確認 対応状況	次年度対応
1			安全安心・危機管理 （スポ管）	個人情報の保護管理 ・有料運動施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	A	・第１四半期同様	B	個人情報に関しては今後も適切に管理すること。	無					A	・第１四半期同様	B	個人情報に関しては今後も適切に管理すること。	無				
2			安全安心・危機管理 （スポ管）	運動施設管理 ・テニスコートの硅砂散布、U字溝清掃を実施しているか ・野球場外野の草刈、内野・外野の不陸整正は実施しているか ・野球場のポイント設置及びベースの取替は実施しているか ・八王子市プールの衛生管理に関する条例に基づき、水質等を適正に管理しているか ・プール排水口の安全管理はできているか ・日常点検（清掃、設備点検のほか、グラウンドの整備及び軽微な修繕）は実施しているか	A	・硅砂散布につきましてはコートの砂が少なくなった都度、簡易的に行っています。 ・テニスコートの簡易補修は、別所公園で2回、大平公園で1回実施しました。 ・テニスネットの交換を大平公園で1面実施しました。 ・殿入中央公園でテニスネットの補修を実施しました。またテニスコートの看板の補修も行いました。 ・大塚公園野球場の外野草刈りは2回実施、機械による内野不陸整正は1回実施しました。北野公園野球場の外野草刈りも2回実施、機械による内野不陸整正は2回実施しました。また、大塚公園、北野公園の野球場では側溝・桝清掃を実施しました。 ・北野公園、大塚公園野球場では、外野芝生のエッジ切りを各1回実施しました。 ・日常点検では、野球場において大塚10回、北野11回の内野への砂入れを行い、簡易的な人力整地を大塚10回、北野で14回実施しました。	B	・各テニスコートの補修や北野公園野球場の芝生管理など、十分に実施できている。 ・大塚公園野球場の高木剪定を検討すること。 ・引き続き適切に管理すること。	無	26年度	・26年度の第2四半期に実施します。			A	・硅砂散布につきましてはコートの砂が少なくなった都度、簡易的に行っています。 ・テニスコートの簡易補修は、大平公園で2回、別所公園で4回、実施しました。 ・すべてのテニスコートで利用者向けの看板の書き直し作業を行いました。 ・2月に2週続けての降雪があり、テニスコートで除雪作業を行いました。 ・大平公園テニスコートのテントがA面、B面とも積雪で倒壊したため、撤去しました。 ・大塚公園野球場と北野公園野球場で、固定式ファールラインの再設置作業を行いました。また、スコアボードの塗り替え作業も行いました。 ・大塚公園野球場ではファールポールの塗り替え作業も行いました。 ・大塚公園野球場と北野公園野球場でポイントの設置作業を行いました。 ・大塚公園野球場で積雪により倒壊した3塁側ダッグアウトの屋根の撤去を行い、仮設テントを設置しました。 ・北野公園野球場で外野のネの張替えを行いました。	B	・平成24年度指摘事項の整備、野球場休場期間における整備等が十分に行われた。 ・予想を超える積雪の際、除雪作業が迅速に実施された。	無				
3			安全安心・危機管理 （公園）	遊具の点検 ・年1回の専門点検の実施時期は ・専門点検の結果をどのように反映させているか。 ・日常の点検はマニュアルなどを作成して実施しているか ・日常点検の報告は本部に適正に報告をされているか	B	・日常点検については、運動公園施設安全点検マニュアルに沿って、公園施設点検チェックシート及び遊具通常点検チェックシートを活用して行っています。各シートの集約は管理責任者が行っており、重大な不具合や異常が報告された場合は現地確認を行い、適時補修を行っています。 ・12月の日常点検時に殿入中央公園のローラースライダーゼローラーが何本か外れる不具合が見つかったため、応急処置をしてメーカーにローラーを発注しました。1月には補修を行う予定です。	B	・日常点検については、今後も異常等の早期発見・早期改善につながるよう実施すること。 ・ローラースライダーに対する応急処置内容について(使用禁止等の処置)記載すること。	有		・ローラースライダーの応急処置については、外れていたローラーを撤去し、最下部のローラーを外して付け替えました。使用していない時間帯に行いました。			A	・日常点検については、運動公園施設安全点検マニュアルに沿って、公園施設点検チェックシート及び遊具通常点検チェックシートを活用して行っています。各シートの集約は管理責任者が行っており、重大な不具合や異常が報告された場合は現地確認を行い、適時補修を行っています。 ・日常点検時に発見した殿入中央公園のローラースライダーの不具合については、メーカーよりローラーを取り寄せてグループ職員で補修を行いました。	B	・日常点検については、今後も異常等の早期発見・早期改善につながるよう実施すること。	無				
4			安全安心・危機管理 （公園）	植樹地、樹林地等の管理 ・今年度実施予定の樹林地内再生事業について計画、実施の記載及び実施後の効果はどうか。 ・各公園の状況を把握し、作業時期は適正か	B	・第四四半期に大平公園の北側樹林地において、防犯の目的を第一に考えた樹林地内再生事業を実施する予定です。実施1ヶ月前には現地に周知看板を設置します。	B	・計画どおりの再生事業を実施すること。	無					A	・大平公園の北東入口側周辺樹林地において、樹林地内再生事業を実施しました。樹林地内のシノ竹刈りを行い、既存樹を77本間伐し、萌芽更新作業を行いました。 ・1月には再生事業実施区域に萌芽更新の説明看板を設置しました。 ・萌芽更新地の中に3体のチェーンソーアートを作ってみました。公園利用者の方が立ち上げているブログにも紹介され、ご好評を頂いているみたいです。 ・北野公園でヤナギの大径木の根元にベッコウダケが着生しており、根株の腐朽が疑われたことから、グループ内の樹木医に診断を依頼しました。診断の結果、根株腐朽の可能性が大きいということから、伐採を行いました。結果、根株腐朽はかなり進行しており、心材腐朽にまで進んでいました。倒木による事故は未然に防ぐことが出来ました。 ・大塚公園運動広場側斜面地のソメイヨシノ枯損木の伐採を行いました。枯れた原因がナラタケ病によることから、伐採現地に伐採理由の説明看板を設置しました。	A	・再生事業後にも、継続して萌芽更新の説明看板等が現地に設置されているかについて記載すること。 ・萌芽更新を単なる伐採作業とするのではなく、親しみが湧くような工夫がされている。 ・事故を未然に防ぐ対応ができている。	有		・状況説明看板は設置してあります。		
5			安全安心・危機管理 （スポ管・公園）	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的な執行がなされているか	B	・年度初めに修繕執行計画書を公園施設部分、運動施設部分に分けて作成し、緊急のものを除き、計画に基づいた執行を行っています。 ・執行に当たっては市の指示事項に沿った事務処理を行っています。 ・第3四半期については、計画をしていた修繕はありませんでしたが、漏水、漏電等の緊急修繕が3件ありました。	B	閉場期間に計画した修繕を遂行すること。	無					A	・年度初めに修繕執行計画書を公園施設部分、運動施設部分に分けて作成し、緊急のものを除き、計画に基づいた執行を行っています。 ・執行に当たっては市の指示事項に沿った事務処理を行っています。 ・施設修繕においては、効率的な執行を行うため、出来る限りグループ内での執行を行っています。 ・北野公園の赤いじゅうたんを囲むロープ柵をグループ職員で擬木ロープ柵に設置し直しました。 ・殿入中央公園のローラースライダーの補修についても、メーカーからローラーを取り寄せ、グループ職員で行いました。 ・大塚公園野球場、北野公園野球場のファールラインの再設置についてもグループ内で行いました。	B	・北野公園の赤いじゅうたんを囲む柵については、更新されたことを評価するが、復旧までに長期間を要したため、今後はより迅速な対応を実施すること。 ・修繕費を効率的に執行するための工夫がされている。	無				
6			安全安心・危機管理 （公園）	園路広場などの草刈り(緑地を含む) ・延べ作業面積・回数はクリアーできているか ・植栽地内倒木や枝折れ等 ・現地の実態はきれいか（任意抽出）	A	・作業面積、回数については予定表に基づいて計画通りに実施しています。 ・大平公園において、倒木の恐れのある樹木を2本伐採しました。	B	引き続き適切に管理すること。	無					A	・松木公園を除いて、草刈の作業面積、回数については、年間工程表に基づいて計画通りに実施しました。 ・松木公園の草刈数量不足分については、大塚公園、北野公園の樹木剪定、枯損木伐採に充当しました。 ・第4四半期では、園地・園路清掃を重点的に行いました。 ・2月の積雪での折れ枝の撤去を園路の除雪作業と同時に行いました。	B	・松木公園工事のため実施できなかった維持管理費分が有効に活用された。 ・清掃を重点的に実施した詳細について記載すること。	有		・側溝、枡内の清掃を第4四半期内で2回実施しました。		
7			安全安心・危機管理 （スポ管・公園）	利用者への対応 ・利用案内等を適切に行っているか ・条例規則、利用ルールやマナーに反する者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	A	・公園施設利用者、運動施設利用者への対応は各公園事務所の常駐職員が行っています。職員は運動施設の使用承認事務、公園の利用案内に限らず、要望・苦情の受付、注意・指導業務まで幅広く行っています。 ・各公園事務所では、利用者に対してゴミの持ち帰りを積極的にお願いしています。	B	こまめな声掛けは利用者のマナー向上の啓発に有効であると考えられるので、今後も継続すること。	無					B	・公園施設利用者、運動施設利用者への対応は各公園事務所の常駐職員が行っています。職員は運動施設の使用承認事務、公園の利用案内に限らず、要望・苦情の受付、注意・指導業務まで幅広く行っています。	B	こまめな声掛けは利用者のマナー向上の啓発に有効であると考えられるので、今後も継続すること。	無				
8			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。 ・計画通りの人員スタッフが確保されているか ・計画通りでないとすれば、市と事前の協議はしているのか ・市への報告は期限内に速やかに報告されているか ・スタッフ研修は充実しているか	A	・事業運営は計画に沿った体制で実施しています。 ・市への報告は期限内に行いました。 ・団体内の正規職員の研修では、八王子市内で頻発している自動販売機の破壊や、11月に起きた大塚公園での自動販売機の放火被害について、自動販売機の盗難目的での破壊やいたずらへの対応策を話し合いました。 ・臨時職員の研修では、公園内で個人的に清掃等をしてくださっている方々への、ボランティア制度、アドプト制度への登録呼びかけを積極的に行っていくことを話し合いました。 ・全職員に対して、11月1日から配布の始まった障害者の方のヘルプカードについて研修を行い、適切に対応できる体制を整えました。	A	・引き続き適正な人員配置をすること。 ・様々な研修を実施し、職員が適切な対応をできるよう努めていることを評価する。	無					B	・事業運営は計画に沿った体制で実施しています。 ・市への報告は事業報告書の提出が遅れてしまいました。 ・団体内の正規職員の研修では、異常気象時の対応体制の確認、職員の安全確保策の検討を行いました。また、多摩地域で拡大しているウメ輪紋ウイルスの管理公園内での感染状況見聞察について話し合いました。 ・臨時職員の研修では、異常気象時の職員の出所退所時における安全確保のための対応策、運動施設利用者からの問合せ対応について話し合いました。	C	・引き続き適正な人員配置をすること。 ・研修が適切に実施された。 ・四半期報告書が期限までに提出されなかった。今後は期限内に提出すること。	有		・今後、報告書は期限までに提出します。		
9			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	第三者委託 ・市との事前の協議など、協定書通りの執行がなされているか ・第三者委託の事業水準は適正か ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	A	・第１四半期同様	B	引き続き適切に管理すること。	無					A	・第１四半期同様	B	引き続き適切に管理すること。	無				

NO	期末モニタリング報告番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	10月 ～ 12月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	所管課確認 対応状況	次年度対応	1月 ～ 3月 指定管理者の自己評価 評価区分	コメント	所管課評価 評価区分	コメント	改善・指摘事項の有無	改善プラン 時期	内容	所管課確認 対応状況	次年度対応
10			効果効率的な施設の管理運営 (公園)	・看板等の簡易な構造物についての管理について。看板に記載されている管理者名、老朽化している看板の交換等、適正な管理が行われているか。 ・公園管理事務所の業務委託は受付業務以外の業務は実施しているか（軽微な清掃、巡回等）	A	第1四半期同様	B	公園事務所の常駐職員には、園内の巡回・見回り時にゴミ拾い等を兼ねるよう指示すること。	無					A	・各公園のテニスコートにある利用者向け看板について、表示が薄く読みにくくなっていましたので、書き直しをグループ職員で行いました。	B	・看板の更新を評価する。 ・利用しやすい公園づくりのために、引き続き適切に管理すること。	無				
11			環境配慮 (公園)	・LAS－Eに沿った事業運営が行われているか ・どのような公園資源有効活用事業を行っているか	A	・LAS－Eに沿った事業運営については、第1四半期同様 ・大平公園において、倒木の恐れのある樹木を伐採した際に、丸太ベンチとして加工し、公園内に設置しました。	B	・引き続き適正に管理すること。 ・公園資源有効活用事業については、今後も積極的に実施すること。	無					A	・LAS－Eに沿った事業運営については、第1四半期同様 ・大平公園では、樹林地の間伐材を利用して丸太ベンチを設置しました。また、ホシザクラの類杖支柱も作成し設置しました。 ・大平公園の萌芽更新地内にチェーンソーアートを3体作成しました。公園利用者のブログにも紹介され、ご好評を頂いているみたいです。 ・北野公園で行った枯損木の伐採作業で発生した丸太を利用して、丸太ベンチを4基設置しました。 ・各公園に設置してある堆肥置き場の堆肥については、市民への配布は行っていませんが、各公園内での植栽時に少しずつ利用しています。	A	・様々な公園資源有効活用事業が実施された。 ・引き続き適切に管理すること。	無				
12			サービス向上・利用者増 (スポ管・公園)	要望苦情の処理 ・件数や傾向の推移＝年度別、時期毎 ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を工夫しているのか（運動施設） ・公園管理地において要望や苦情の対応は適切か（公園） ・迅速性、公正公平性が確保され、適切に処理されているか（共通）	A	・今期の利用者からの要望の件数は17件でした。苦情については1件もありませんでした。 ・要望で多かったものは時期的に清掃に関するものでしたが、即日対応しました。また、周辺道路や側溝についても要望がありましたので実施しました。 要望26件　苦情0件 ・要望・苦情の種類別件数は以下のとおりです。 清掃に関すること・・・6件 植栽に関すること・・・5件 動植物及び病害虫駆除に関すること・・・2件 施設に関すること・・・6件 利用に関すること・・・5件 新たな施設要望・・・1件 その他・・・3件	B	大平公園の集水桝清掃について改善指示をした。また今回の指示後、集水桝清掃は速やかに実施されたが一体となっている側溝清掃は同時にされず清掃効果が減少した。今後は、側溝と集水桝の清掃を同時に実施すること。	無					B	・今期の要望・苦情の件数は24件で昨年同時期と比較して約5割増加しました。昨年度同様、施設の補修に関する要望・苦情が多くありました。 ・清掃要望に対しては原則、即日対応を心がけました。 要望23件　苦情1件 ・北野公園野球場では、市からの要望により、休場期間中の年末・年始において、隣接する八王子綜合卸売市場の利用者のために、球場内の一部を養生して、臨時駐車場として開放しました。 ・要望・苦情の種類別件数は以下のとおりです。 清掃に関すること・・・1件 植栽に関すること・・・6件 動植物及び病害虫駆除に関すること・・・0件 施設に関すること・・・15件 利用に関すること・・・1件 新たな施設要望・・・0件 その他・・・1件	A	隣接施設利用者増加に伴う公園利用者増加を見込み、臨時駐車場として園内の一部を開放したことを評価する。	無				
13			サービス向上・利用者増 (スポ管・公園)	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか、実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か ・データをどのように集約分析したのか（計画しているのか） ・事業への反映は、いつ、どのように行っているのか（計画しているのか） ・利用者の意見を取り入れやすく、また公表できる体制が整えられ、実施できているか（HPでのアップ、各事務所での意見箱、コミュニケーションボードの設置等）	B	・10月から11月にかけて実施しました。各公園30件程度、全部で220件の回答を頂きました。松木公園については、工事中で閉鎖していたため、今年度は実施できませんでした。 ・回答内容を取りまとめ、分析を行った「利用者満足度調査報告書」については、第四四半期に提出します。	B	調査結果については速やかに報告すること。	無					B	・満足度調査の集計については終了しました。 集計の結果、公園の全体的印象に対する回答として、 とても満足・・・39件（18%） 満足・・・・・・139件（63%） 不満・・・・・・12件（5%） とても不満・・・0件（0%） 無回答・・・・・30件（14%） でした。 ・公園の印象に不満と答えている方のほとんどは、駐車場及びトイレに関するものでした。	B	調査の結果を公表する方法を検討すること。 また、対応を翌年に持ち越すものについては、いつ現場に反映させる予定なのかを具体的に記載すること。	有		・各公園の窓口に掲示します。 ・予算の関係上、対応を翌年に持ち越さざるを得ないものについては、翌年の予算作成時に、第1四半期に予算計上し、執行します。 ・来年度は、指定管理期間の最終年度となるため、第2四半期に満足度調査を実施し、要望への年度内対応を心がけます。		
14			サービス向上・利用者増 (公園)	地域や公園アドプト団体との連携や協働 ・新規アドプト登録の今年度の計画はどうなっているか。 ・地域との交流はどのように形成されているか。	A	・第2四半期同様	A	・既存の団体とは引き続き良好な協力関係を保つようにすること。 ・新規の団体については、制度周知を継続することで希望者に迅速に対応できるよう努めること。	無					A	・アドプト団体との協働については、第2四半期同様 ・個人で清掃をしてくださっている方に、公園清掃ボランティア制度について説明、新規登録を呼びかけた結果、登録をしてくださった方がいらっしゃいました。 ・来年度に向けて、松木公園での公園アドプトに登録していただける方と打ち合わせを進めています。	A	・既存の団体とは引き続き良好な協力関係を保つようにすること。 ・積極的な働きかけの結果として新規登録団体があったことを評価する。 ・今後も制度周知を継続することで活動参加者の増加に努めること。	無				
15			サービス向上・利用者増 (スポ管・公園)	自主事業の取り組み ・水泳、テニス教室、ツリークライミングの体験等	A	・今期のテニススクールとテニスイベントは、松木公園が工事期間に入ったため、別所公園と内裏谷戸公園で開催しました。延べ150名の参加がありました。 ・11月に大塚公園でツリークライミング体験会を実施しました。30名の方々にツリークライミングを体験していただきました。	A	・引き続き、公園利用者の増加につながるような自主事業の展開をすること。 ・面数の多い松木公園テニスコートの工事期間が変更になったが、テニススクールを開催したことを評価する。	無					B	・松木公園テニスコートでテニススクールとテニスイベントを開催しました。	A	・引き続き、公園利用者の増加につながるような自主事業を展開すること。 ・リニューアルオープンした松木公園テニスコートでイベントを開催したことを評価する。	無				

施設名：運動公園

評価区分　A：目標や計画を上回る成果があったもの　B：目標や計画どおりの成果があったもの　C：目標や計画を下回っており、努力が必要なもの

NO	昨年モニタリング項目番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
1			安全安心・危機管理 （スポ管）	個人情報の保護管理 ・有料運動施設の利用者の情報管理は、適切に行われているか ・要望苦情者の記録保存は適正か	B	個人情報は適切に管理された。 今後は、個人情報管理責任者を設け、個人情報を取り扱う各作業に対するチェックリスト等で定期的に確認するなど、ルールを定めるだけでなく、ルールを守る意識付けをするための方策を検討すること。	
2			安全安心・危機管理 （スポ管）	運動施設管理 ・テニスコートの硅砂散布、U字溝清掃を実施しているか ・野球場外野の草刈、内野・外野の不陸整正は実施しているか ・野球場のポイント設置及びベースの取替は実施しているか ・八王子市プールの衛生管理に関する条例に基づき、水質等を適正に管理しているか ・プール排水口の安全管理はできているか ・日常点検（清掃、設備点検のほか、グラウンドの整備及び軽微な修繕）は実施しているか	A	運動施設の整備が十分に行われた。天候による施設不良の際も迅速に対応していた。	
3			安全安心・危機管理 （公園）	遊具の点検 ・年1回の専門点検の実施時期は ・専門点検の結果をどのように反映させているか。 ・日常の点検はマニュアルなどを作成して実施しているか ・日常点検の報告は本部に適正に報告をされているか	B	日常点検は適正に実施された。 大塚公園のドラゴンブランコについては、撤去について具体的に検討すること。	
4			安全安心・危機管理 （公園）	植採地、樹林地等の管理 ・今年度実施予定の樹林地内再生事業について計画、実施の記載及び実施後の効果はどうか。 ・各公園の状況を把握し、作業時期は適正か	B	限られた予算の中で、萌芽更新が工夫をもって実施された。	
5			安全安心・危機管理 （スポ管・公園）	施設修繕 ・市の指示事項に沿った事務処理が行われているか ・緊急性や重要度を考慮して実施しているか ・効率的な執行がなされているか	B	計画に基づいた修繕が実施された。	
6			安全安心・危機管理 （公園）	園路広場などの草刈り（緑地を含む） ・延べ作業面積・回数はクリアーできているか ・植栽地内倒木や枝折れ等 ・現地の実態はきれいか（任意抽出）	B	松木公園工事のため実施できなかった維持管理費分が有効に活用された。	
7			安全安心・危機管理 （スポ管・公園）	利用者への対応 ・利用案内等を適切に行っているか ・条例規則、利用ルールやマナーに反する者に対し、適切に注意・指導を実施しているか	B	こまめな声掛けは利用者のマナー向上の啓発に有効であると考えられるので、今後も継続すること。	
8			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	人員配置・研修体制 ・事業運営を計画に沿った体制で実施しているか。 計画通りの人員スタッフが確保されているか ・計画通りでないとすれば、市と事前の協議はしているのか ・市への報告は期限内に速やかに報告されているか ・スタッフ研修は充実しているか	B	市への報告は期限内に実施すること。 人員配置が適正であり、研修内容も時季にあったものが実施できている。	
9			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	第三者委託 ・市との事前の協議など、協定書通りの執行がなされているか ・第三者委託の事業水準は適正か ・経費削減の取り組みや工夫はみられるか	B	適切に管理された。	

NO	関東モニタリング調査番号	評価月	評価項目	具体的な事業内容と成果目標・指標	所管課年間評価		MEMO
					評価区分	コメント	
10			効果効率的な施設の管理運営 （公園）	・看板等の簡易な構造物についての管理について。看板に記載されている管理者名、老朽化している看板の交換等、適正な管理が行われているか。 ・公園管理事務所の業務委託は受付業務以外の業務は実施しているか（軽微な清掃、巡回等）	B	老朽化している看板等については、今後も随時交換又は補修を実施すること。	
11			環境配慮 （公園）	・LAS－Eに沿った事業運営が行われているか ・どのような公園資源有効活用事業を行っているか	B	LAS-Eに沿った事業運営と公園資源有効活用事業が実施された。	
12			サービス向上・利用者増 （スポ管・公園）	要望苦情の処理 ・件数や傾向の推移＝年度別、時期毎 ・特に多い要望や苦情に対して、適切な対応を工夫しているのか（運動施設） ・公園管理地において要望や苦情の対応は適切か（公園） ・迅速性、公正公平性が確保され、適切に処理されているか（共通）	A	寄せられた要望・苦情に対して迅速な対応がされた。	
13			サービス向上・利用者増 （スポ管・公園）	利用者満足度調査の実施と反映 ・実施したか、実施していないとすれば、いつ、どのように実施する予定か ・データをどのように集約し分析したのか（計画しているのか） ・事業への反映は、いつ、どのように行っているのか（計画しているのか） ・利用者の意見を取り入れやすく、また公表できる体制が整えられ、実施できているか（HPでのアップ、各事務所での意見箱、コミュニケーションボードの設置等）	B	年度内にPDCAサイクルを完結するようにすること。	
14			サービス向上・利用者増 （公園）	地域や公園アドプト団体との連携や協働 ・新規アドプト登録の今年度の計画はどうなっているか。 ・地域との交流はどのように形成されているか。	A	既存の団体と良好な協力関係が築けている。 また、新規公園アドプト団体登録推進に積極的である。	
15			サービス向上・利用者増 （スポ管・公園）	自主事業の取り組み ・水泳、テニス教室、ツリークライミングの体験等	A	運動施設において多くのイベントを実施したことを評価する。 今後は、公園部分においてもより自主事業の展開ができるように努めること。	